

## ○東京家政学院大学町田キャンパス学食での「まちだすいとん」の提供

<まちだ健康づくり推進プラン24-31>  
【食で健康を支えるまち】(目標1-3)

施策(1)望ましい栄養・食生活の推進

- 大学等と連携した健康教育

施策(2)食を通じて地域とつながるための支援

- 地産地消の推進
- 町田の食に触れる機会

施策(3)食に関する環境の整備

- 民間企業や給食施設と連携した食に関する普及啓発

- 東京家政学院大学町田キャンパス学食にて「まちだすいとん」提供

- ・1回目:2025年 7月22日 30食
- ・2回目:2025年 9月22日 30食



○東京家政学院大学町田キャンパス学食での「まちだすいとん」の提供



東京家政学院大学町田キャンパス学食の運営  
事業者様にご協力いただいた



学内で収穫したナスを使用



チラシやポスター、学内のホームページでも周知



すぐに完売となった

【評価】

●「地域の味を知りたい」「すいとんを食べてみたかった」とすいとんのために来たという学生さんがいて、興味を持ってもらえたことが分かった

●事業者として提供するための手間がかかるため、継続提供は難しい

学食 7月22日 \ 30食限定

special lunch

まちだすいとん 500 (税込) 円  
ごはん・小鉢付

「まちだすいとん」とは？  
町田市では、「まちだすいとん」の普及により、町田の地域の味としての伝承と町田産野菜の普及啓発、並びに野菜摂取量の増加をめざしています。  
※まちだすいとんのレシピ開発・普及に、生活共創学科の米澤先生がかかわっています

特徴  
その1. 季節の町田産野菜を使用します。ただし、ごぼうは味が強いので使用しません。  
その2. 長ネギの緑色の部分まで無駄なく使い、よく炒めます。  
その3. すいとんは、中力粉（地粉）を使い、よくこねて、薄く引っ張ってちぎった平たい形をしています。  
注記 町田市内で栽培されている地粉が中力粉のため、中力粉を使用します。  
※生活共創学科の石橋先生の畑でとれたナスも入ります！

<チラシ・ポスター>

## ○東京家政学院大学町田キャンパス学園祭での「まちだすいとん」の提供

<まちだ健康づくり推進プラン24-31>  
【食で健康を支えるまち】(目標1-3)

施策(1)望ましい栄養・食生活の推進

- 大学等と連携した健康教育

施策(2)食を通じて地域とつながるための支援

- 地産地消の推進
- 町田の食に触れる機会

- 東京家政学院大学町田キャンパス学園祭でのお料理サークル学生による「まちだすいとん」提供


日時:2025年11月8日(土)・9日(日)

提供食数: 8日(土) 200食  
9日(日) 150食




<提供したすいとん>


## ○東京家政学院大学町田キャンパス学園祭での「まちだすいとん」の提供



保健予防課職員による学生さんへの「まちだすいとん」調理ポイントをレクチャー



学生さんが何度も試作を重ねて、提供するすいとんを完成

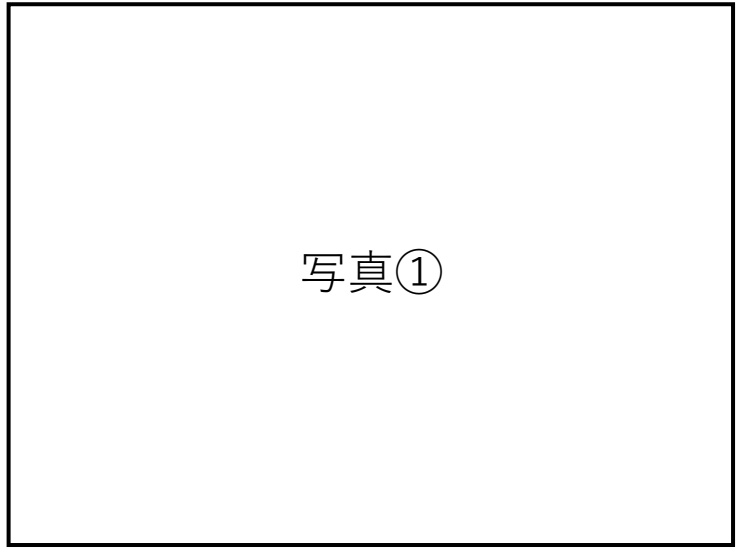


地域の方から「まちだすいとんを初めて知った」「ナスが入っているのはビックリ」などの感想があった

## 【評価】

●学生さんに地産地消や食に興味を持ってもらうことができた

●学生さんと連携した地産地消の推進や地域の方へ町田の食に触れる機会の提供となった



写真①

<ブースの様子>

# ○大学近隣の小学生を対象とした料理教室でのまちだすいとんの啓発および食育すごろくの活用

## <まちだ健康づくり推進プラン24-31> 【食で健康を支えるまち】(目標1-3)

施策(1)望ましい栄養・食生活の推進

### ●大学等と連携した健康教育

#### ●調理学研究室主催の食育料理教室での まちだすいとんの啓発

日時:2025年9月6日(土) 13:00~16:00

対象:小学3年生~6年生 11名

写真②

#### ●調理学研究室主催の食育料理教室での 食育すごろくの活用

日時:2025年10月18日(土) 13:00~16:00

対象:小学3年生~6年生 11名

写真③

<教室の様子>

## ○大学近隣の小学生を対象とした料理教室でのまちだすいとんの啓発および食育すごろくの活用

### 【評価】すいとん啓発

- 参加小学生は誰もまちだすいとんを知らなかったが、地域の食文化に触れる機会となった
- 嫌いな野菜も自分で作ることで食べることが出来た

### 【評価】まちだ食育すごろく

- 実際に使用してもらうことで、改善点がわかった
- 小学生の子どもたちにも興味を持ってもらえることがわかった

学生さんから出た意見	改善した点
マス目の数字が多すぎる	マスの数を減らした
カードを6枚選ぶと時間がかかる	スペシャルマスで1度にもらえるカードの枚数を減らした
カードをもらえるマスに止まることがなくゴールしてしまった子がいた	カードをもらえるマスを増やした

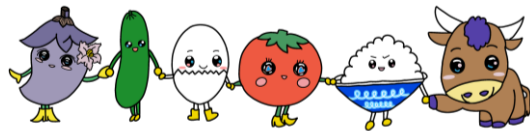
## <まちだ健康づくり推進プラン24-31> 【食で健康を支えるまち】(目標1-3)

施策(2)食を通じて地域とつながるための支援

- 町田市食育ボランティアによる活動
- 地産地消の推進
- 町田の食に触れる機会
- 学校給食を活用した食育の推進

<テーマ>

町田の食をまるっと楽しむ！～まち☆ベジ収穫体験&FC町田ゼルビア  
応援給食クッキング～



食育推進キャラクター  
まち☆ベジーズ



JA町田市 ゆず娘®



## 事業の目的

### 〈保健予防課〉

- ①みどり豊かな自然や商業都市という町田市の地域特性を活かした「食体験事業」を推進し、町田市内の食や農業生産者とふれる機会によって、食を通じた地域とのつながりをはかり、感謝の心を育むこと
- ②その地域性を生かした食環境について知ること

### 〈JA町田市〉

- ①子育て世代を中心に新たに農業に興味・関心を持つ人を増やすこと
- ②地場野菜(まち☆ベジ)の消費量を増やすこと



## 実施内容:

- ・収穫体験
- ・JA町田市職員講話
- ・保健給食課職員による講話
- ・食育ボランティアによる調理実習



日時:2025年12月13日(土) 9:30 ~ 13:00



場所:JA町田市忠生支店(会議室・調理室)、JA町田市忠生所有の畑



対象者:小学1年生から小学5年生の子どもとその保護者



参加者数:10組24名(大人10名、子ども24名)

写真①

写真④

講話の様子

写真②

写真③





収穫体験の様子

写真⑤

調理実習の様子



### <参加者アンケート抜粋>

- 
- 普段食べているお野菜を実際、畑で見て触れて収穫する機会が無いので貴重な体験になりました
- 
- 町田の農業とそれを生かした給食についてよくわかりました。給食で新鮮なお野菜をいただけるのはとてもありがたいと思っています
- 
- 子どもは食事に対して感謝の気持ちが少ないと感じています。ところが、収穫体験野菜をちゃんと食べようと思ったと言っていました
- 
- 流通や産業等と関連付けていただければ良いと思う。職業としての農業とのかかわり方につながると思います

## <実施後の評価>



収穫体験と調理実習については、全参加者から「とても良かった」、「良かった」との回答があり、満足度は高かったと考えられる



「食べものを大切にする気持ちや、野菜を作ってくれた人、料理を作ってくれた人への感謝の心などについて、お子さんに伝えていきたいと思いましたが」との問いに対し、すべての保護者が「子に今後伝えていきたいと感じた」と回答し、目的である食べ物や生産者への感謝を学ぶという点において、達成できた



「今後参加したい内容」として、「収穫体験」を挙げている回答が多く、「また参加したい」との回答もあり、子育て世代を中心に新たに農業(体験)に興味・関心を持つ人を増やすことができたと考えられる

# まちだの食をまるっと楽しむ!

## ～まち☆ベジ収穫体験&

## FC町田ゼルビア応援給食クッキング～

日時

12月13日(土) 9:30～13:00

親子  
参加

場所

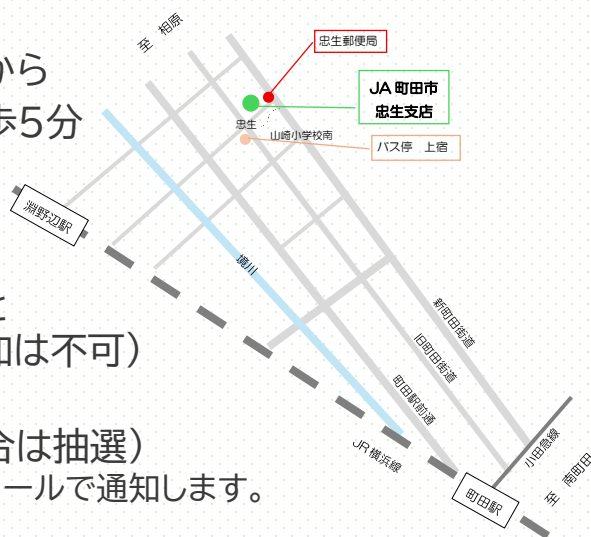
JA町田市 忠生支店 (町田市忠生3-6-23)



駐車場有



「町田バスセンター」から  
バス「上宿」下車徒歩5分



対象

町田市内在住の  
小学1年生～6年生の児童と  
その保護者(児童のみの参加は不可)

定数

24名 (応募者多数の場合は抽選)  
※当選者には12月5日までにメールで通知します。

参加費

700円/人  
(収穫体験料 200円+調理体験料 500円)

申込方法

申込期間 11月6日(木)正午から11月24日(月)まで  
【WEB申込】イベシスで検索  
「まちだの食をまるっと楽しむ!」または  
イベントコード「251106D-A」と入力

町田市HP  
「食体験事業」



イベシス  
二次元コード

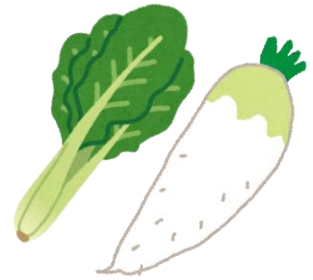


※申込前にご確認ください※  
小雨の場合は決行、天候不良の場合は  
プログラムを一部変更して実施します。  
(開催時間と参加費は変更なし)

当日スケジュールは裏面へ!

## 当日スケジュール

- 9:20 JA町田市 忠生支店に集合
- 9:30 開会
- 9:45 JA町田市忠生支店の畑で収穫体験
- 10:40 調理実習 & 講話 & 会食
- 13:00 閉会・解散  
(食育グッズのおみやげ配布)



## 収穫できる野菜

こまつな と だいこん  
(収穫した野菜はお持ち帰りいただけます。  
目安量 こまつな:1束 だいこん:1本  
※生育状況により増える可能性があります。)

食育グッズの  
おみやげも  
あります!

## 調理実習の献立

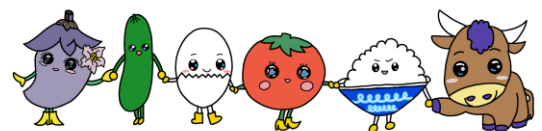
- ・ごはん
- ・ひじきの甘辛ふりかけ  
(2024年度FC町田ゼルビア応援給食)
- ・チキングリルガーリックハニーソース  
(2024年度FC町田ゼルビア応援給食)
- ・こまつなと春雨のナムル  
(2024年度FC町田ゼルビア応援給食)
- ・まちだすいとん  
(町田の地域の味)



JA町田市 ゆず娘®

## お問合せ

町田市保健所  
保健予防課 保健栄養係  
TEL 042-722-7996  
FAX 050-3161-8634



食育推進キャラクター  
まち☆ベジーズ

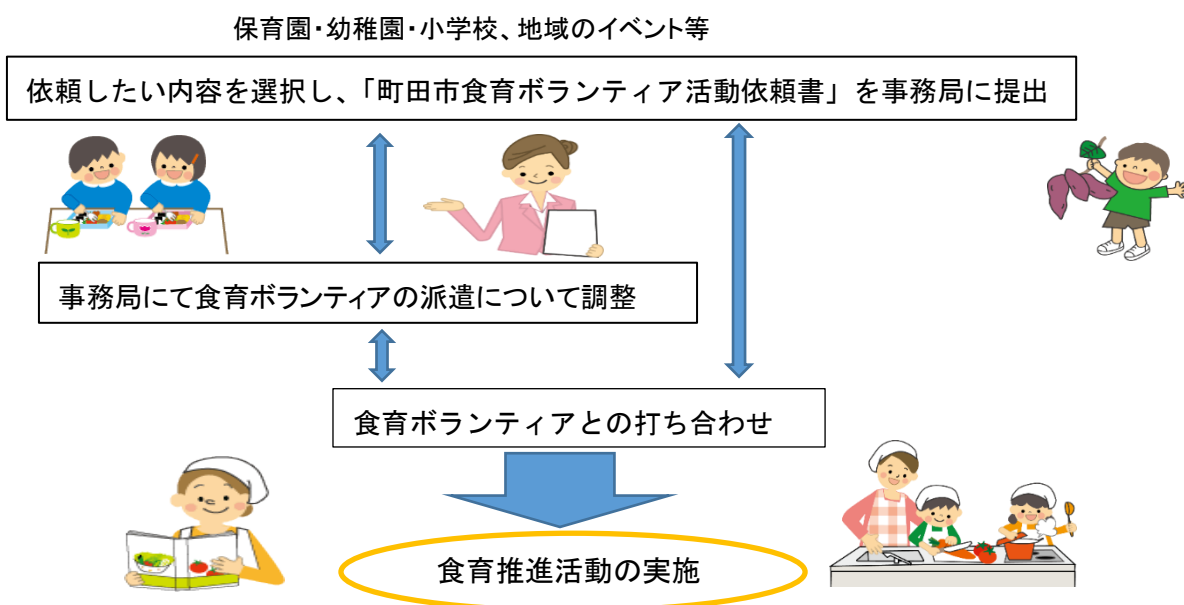
## 町田市食育ボランティアへの活動依頼

町田市食育ボランティアは、「まちだ健康づくり推進プラン 24-31」に基づいて、食育を実施します。市内保育園、学校、地域等からの活動依頼に応じて実施します。

### ◆食育ボランティアの活動内容◆

大人から子どもまで、幅広い世代を対象に、調理実習や野菜に関するクイズ、紙芝居の読み聞かせなどを実施します。（主な依頼内容については、次ページをご覧ください。）

### ◆食育ボランティアへの依頼の流れ◆



### ◆依頼をされる際の注意事項◆

- ・調理実習の会場予約および会場費・食材料費負担、物品や食材料の準備、片付けなどは主催団体での対応となります。
- ・まちだすいとんの野菜は、可能な限り町田産のものを1種類以上お使いいただくようお願いします。地粉はなければ中力粉または薄力粉でも構いません。
- ・原則、参加者が20名程度集まる団体を対象とさせていただきます。また、政治、宗教、営利活動を目的とした団体からの依頼及び内容はお断りさせていただきます。

- ・活動依頼書は活動日より2か月前までに事務局へご提出ください。
- ・ご希望に添うよう調整いたしますが、場合によってはご希望に添えない場合もあります。

## 「町田市食育ボランティア」活動依頼書

申込日 年 月 日

申込団体	団体名			
	所在地	〒		
	連絡先	電 話 :		
		F A X :		
		メー ル :		
	担当者氏名			
活動希望日時	第1希望	年	月	日 ( ) : ~ :
	第2希望	年	月	日 ( ) : ~ :
	第3希望	年	月	日 ( ) : ~ :
活動場所	【駐車場 有 ( 台) 無】			
対象者		参加予定人数		
ボランティアの希望人数	名			
依頼内容 番号に○をつけて ください (複数選択可)	<p><b>【調理実習】</b></p> <p>①まちだすいとん ②おやつ作り (内容については相談の上、決定いたします。) ③パッククッキング ④手打ちうどん作り ⑤その他の内容 (要相談) * ご希望に添えない場合もあります。 ※調理実習と⑥から⑩の組み合わせ実施も可</p> <p><b>【食育クイズ・ゲーム等】</b></p> <p>⑥クイズ「正しい料理の並べ方はどれでしょう」 ⑦おはしのマナークイズ! 嫌い箸 ⑧豆つかみゲーム まめっ子くん ⑨この日の食べ物な〜んだゲーム (行事食)</p> <p><b>【⑩紙芝居の読み聞かせ (子ども向け)】</b> 内容については相談の上、決定いたします。</p>			
その他要望等				

事務局：町田市保健所保健予防課  
〒194-0021 町田市中町 2-13-3  
TEL 042-722-7996 FAX 050-3161-8634  
hoken030\_02@city.machida.tokyo.jp